

キラリタイム指導計画案（ロング）

担当者（ 佐 藤 ）

日 時	平成23年7月12日（火） 13:20～13:55
題材名	「おもしろ水族館」
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・心をこめて、ていねいにかく。 ・水族館にこんな生き物がいたら楽しいなと想像をひろげながら楽しくかく。
題材について	<p>実際には存在しない生き物を想像してかくことは、発想の幅を広げたり楽しんだりするために効果的な題材と考える。また、個々が考えた、見たことのない生き物を集めて一つの水族館を作り上げていく楽しさも味わうことができる。</p>
準備物	ピグマペン・用紙・色鉛筆・パステリック
学習の流れ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 放送を聞く。 2. 水族館に「こんな生き物がいたら楽しいな」と想像して絵にかく。 3. 色をぬる。 4. できあがった作品は、はさみでまわりを切ってもよい。 5. 下のほうにクラス名、名前（苗字だけ）を書く。
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・13:20には、ペンが配られていて心を落ち着けて待っている状態にしておく。 ・ほめることと励ますことを繰り返す。 ・できた児童から静かに黒板に貼りに行き、読書をして待つ。 ・時間内にできなくて続けたい児童は、休憩時間などで仕上げる。

〈話原稿〉

児童のみなさん、キラリタイムの時間です。

みなさんは、水族館に行ったことがありますか？イルカ、ペンギン、タコやイカ、イソギンチャク、ラッコなど楽しい生き物がいっぱいいますね。なかには「オジサン」という名前の魚や、頭にタンコブをつけている「コブダイ」というのもいるんですよ。水族館では、びっくりするような魚や不思議だな、すごいなと思うような生き物に出会えます。

今日のキラリタイムは、ここ東野小学校に「おもしろ水族館」をつくろうと思います。たとえば、グローブやバットを持った「ヤキュウダコ」ゆらゆら踊る「ダンスクラゲ」からだの一部が動物になった「ライオンウオ」など、おもしろい海の生き物を想像してみましょう。

それでは、始めましょう。

板書例

「おもしろ水族館をつくろう」

【めあて】

- ① おもしろい海の生き物を想像してかこう。
- ② 心をこめて、ていねいにかこう。

心をこめて
はつしよつちんめい